



平成 30 年 9 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社ツナグ・ソリューションズ

代表者名 代表取締役社長 米田 光宏

(コード番号：6551 東証第一部)

問 合 せ 先 取締役コーポレート 片岡 伸一郎

統 括 本 部 長

(TEL. 03-3501-0279)

平成 30 年 9 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 9 月 18 日開催の取締役会において、平成 30 年 2 月 14 日に開示した平成 30 年 9 月期（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 10 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

	連結売上高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株当たり 連 結 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 8,479	百万円 362	百万円 326	百万円 159	円 銭 21.80
今回修正予想 (B)	8,643	224	239	90	12.36
増 減 額 (B - A)	164	△138	△86	△69	—
増 減 率 (%)	1.9	△38.1	△26.5	△43.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 9 月期)	6,976	302	280	138	21.44

※平成 30 年 1 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を実施しております。

当該分割が前連結会計年度の期首に実施されたと仮定し、1 株当たり連結当期純利益を算定しております

2. 修正の理由

当期の連結売上高につきましては、従来予想 8,479 百万円から 164 百万円上方修正し、8,643 百万円（前年同期比 23.9%増）となる見込みです。これは、採用アウトソーシング（RPO）事業領域において既存顧客が堅調に推移するとともに、上場効果等により新規顧客からの問合せ・受注数が増加したこと、また、メディアサービス事業領域においてメインの短期・単発アルバイトサイト「ショットワークス」が順調であることに加え、新規サービスも売上に寄与したことによるものです。

連結営業利益につきましては、従来予想 362 百万円より 138 百万円下方修正し、224 百万円（前年同期比 25.8%減）、連結経常利益につきましては、従来予想 326 百万円より 86 百万円下方修正し、239 百万円（前年同期比 14.3%減）となる見込みです。これには二つの要因があります。一つは、前述のRPO事業における新規受注数が増加したものの、これまでの顧客と比較して規模が小さい顧客からの受注が増加したことで、今期注力していた生産性向上のためのシステム投資等の効果が限定的となり、収益率が悪化したことによります。二つ目は、派遣事業領域における売上高並びに利益における計画と実績の乖離が大きかったことによります。派遣事業につきましては、株式会社スタッフサポーター、株式会社ヒトタス、株式会社スタープランニングにより営んでおりますが、派遣スタッフの獲得数、稼働率、定着率などが、想定を下回ったことが主要因になります。

なお、営業利益の従来予想と修正予想との差異が、経常利益の差異よりも大きい理由は、本則市場への市場変更費用を、当初は、資金調達を実施する見込みで営業外費用としていたが、資金調達を行わないこととしたため、販管費として計上されたことによります。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、従来予想 159 百万円より 69 百万円下方修正し、90 百万円（前年同期比 35.0%減）となる見込みです。派遣事業を営む株式会社スタッフサポーター等、赤字子会社の計画と見込の差異が広がった影響で、修正予想の増減率は、連結経常利益よりも広がっています。

3. 来期に向けた対応について

当期の業績の下方修正要因である、RPO事業領域における中堅規模の顧客での収益性改善、派遣事業領域の収益増加のための施策については、喫緊の課題として、既に解決に向けて準備しております。

RPO事業については、中堅規模の顧客でも収益確保を可能にする、採用の応募受付に Chatbot（※1）を用いたパッケージサービスを、Regulus Technologies 株式会社（※2）と共同で開発をしており、10月にベータ版をリリースする予定です。これまでの大手企業へのオーダーメイドのサービスに、新たなサービスラインナップとして加え、新規の中堅企業向けに拡販していきたいと考えています。当サービスで、3年で10億円規模の売上高を目指します。

派遣事業については、今後もエリア拡大を計画しており、構造的な問題への対処が急務となります。そのために、人材募集から定着までの当社グループの豊富なアセット、具体的には、株式会社インディバルの求人メディア、Regulus Technologies 株式会社の Chatbot、株式会社テガラミルの離職防止アプリ「テガラみる」、そして、株式会社ツナグ・ソリューションズの RPO サービスを有機的に組み合わせて、派遣子会社に提供することで、構造的な問題を解決し、好循環な体制へと早期に持っていきこうと考えています。

(※1) 「対話 (chat)」する「ロボット (bot)」を組み合わせた言葉で、人工知能を活用した「自動会話プログラム」のこと。

(※2) オートークビズという Chatbot を活用した面接日程の自動調整サービスを提供中。10月1日より、当社が全株を取得し 100%子会社となります。

(注) 上記の通期連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化、クライアントのニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

以 上